

ユーモアスピーチ船橋

2017 (H29) 年 12 月 14 発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

140 回船橋ユーモアスピーチ

2017 年 12 月 14 日 (木)

3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「一年を振り返って」

ロングスピーチ

「居酒屋で使える小ばなし」 町田 雅和さん

「落語のオチ」 原田 益次さん

11 月 9 日の参加者：山中、入江、原田、飯野、松本、大塚、田谷、石渡、中島、松永、山岸、稲葉、はらだま、工藤、植野、早瀬、町田、長嶋 18 名

主催：NPOシニア大楽

ユーモアスピーチ共和国・船橋支部

支部長：長嶋秀治 043-261-5832

発行者：長嶋秀治

編集&事務局：町田雅和

267-0066 千葉市緑区あすみが丘

5-26-7 T/F 043-294-2911

mac555new@ybb.ne.jp

参加費 500 円 (入会金 1000 円)

開催日と場所

毎月第②木曜日 14:00~16:30

会場「ニッセイ・ライフプラザ船橋」

船橋市湊町 2-1-1 日生船橋ビル 1F

注意 : 12 月のご案内 (会場と時間、変更!)

会場 : 中央公民館

日時 : 12 月 14 日 (木) 15 時~

団体名 : 三咲スピーチの会

注意 : 1 月の「かくし芸大会」延期

ニッセイ・ライフプラザでの「かくし芸大会」は、同会場で大きな声が出せないため、延期します。1 月は通常のスピーチ会です

いつものニッセイ・ライフプラザに、いつものスピーチにお越し下さい!

ロングスピーチ

「どの国が一番」

松永 成三郎さん

最新の WHO の統計で、日本は国連加盟国の中で平均寿命・健康寿命ランキング共にナンバーワンに位置づけられました。

これはこれでおめでたいことには違いありませんが、この裏には様々な統計から、また他国との比較から若干憂慮される状況も浮かび上がってきます。

今回は何故日本が最長寿国になったかの根拠も皆様と一緒に考察してみたいと思います。

戦後 70 年を振り返ってみると、多くの先輩方の並々ならぬ努力が、ピークを過ぎたとはいえ、今日の日本の平和と繁栄をもたらしたものと思わざるを得ません。



参考資料

- ・平均寿命ランキング 日本 1 位 83.7 歳
- ・健康寿命ランキング 日本 1 位 74.9 歳
- ・主な年齢の平均余命 現在 70 歳の人 男性 15.72 歳 女性 19.85 歳
- ・新生児死亡率、国別順位 日本 191 位 1000 人当たり 0.9 人

「サンパウロの思い出」

松本 喜代子さん

- ・ブラジルの国土は日本の 23 倍
- ・他民族 黒人、白人、黄色人種
- ・言語はポルトガル語
- ・スリーS サッカー、サンバ、スクール
- ・陽気でのんびり 反面危険 ひったくり 盗難多発
- ・アマゾン河
- ・イグアスの滝
- ・時差 12 時間違い
- ・輸出 1 位 コーヒー



3 分間スピーチダイジェスト テーマ「きっかけ」「予想外」

田谷正明：「予想外」

我が家は 3 人娘。長女は卒業と同時に同級生と駆け落ち。それに反し次女は今年 34 歳まで独身。もう「行かず後家」になるのを覚悟していた。ところが今夏、突然「結婚します」。この予想外の成り行きに腰を抜かし寝込む。さらに初めて我が家を訪れた彼氏にビックリ仰天。「ハンサム、背は高くガッシリとしたスポーツマンで健康そのもの、優しい、さらに酒飲み」と 4 拍子揃った相手に再び腰を抜かす。人生、無欲でいると予想外の吉事があるものだと神にただひたすら感謝する毎日です

町田雅和：「予想外」

小学校での出前落語会では予想外の質問が飛んできます、「先生、先生の本名はなんて言うのですか?」、「落語家さんは何で着物着ているのですか?」、「さっき落語の寿限無を聞きましたが、寿限無のお父さんとお母さんは、将来子供が苦勞すると分かっている、なぜそんな長い名前をつけちゃったのですか?」、「寿限無君は、いじめっ子なのですか?」、どれも答えに困ります。でも予想外で嬉しいこともあります、質問タイムが終わった後、可愛い女の子がしっかりノートを握りしめて、「あの一ここにサインして下さい♡!」、思わず「10 年後も来てね」と言いそうになりました。

山中昇：「自由題」

今年 1 月 10 日にブレインヨガを始めて、今日が 208 回目のトレーニングです。どんなことをやっているのか、実技を含めて概略を紹介しました。

■ブレインヨガの特徴：

- ・体幹と呼吸を整える
- ・腸と脳を鍛える
- ・瞑想で魂の成長と完成を目指す
- 体験したすさまじい効果：
 - ・減少したもの
 - ・体重が7キロ
 - ・胴回りが15センチ
 - ・総コレステロール、中性脂肪、悪玉コレステロールが40%
 - ・22年前の脳幹梗塞の後遺症（どんな治療も効果が無かった）が治った
 - ・失っていた左右の平行バランス感覚と皮膚感覚が戻り、ほぼ左右均等になった
 - ・瞼が覆いかぶさる感じだった左目が完全に開いた
 - ・動かなくなった右の声帯が動き、正常に声が出るようになった
 - ・便通がよくなり、毎食後に大便が出るようになった
 - ・外見の変化：表情が明るく、肌の色つやがよくなり、顔つきも見違えるようになったと多くの人から言われている

工藤文夫：「介護は想定外にきつかった。」

2ヶ月余にわたり、母の介護に携わりましたが、想定以上にしんどい思いを致しました。92歳になる母ですが、6月下旬に入院するまでは、すこぶる元気でした。しかし9月に退院した時は別人になっておりました。介護度も1から3にアップし、歩行もヨレヨレでおぼつかず昨日、24時間付き添っていたにもかかわらず、深夜にトイレの中で腕を骨折。ついに老人ホーム入りを決断しました。本人は嫌がりましたが、リハビリとごまかして入居してもらいました。現状、この様な施設は低額な所ほど満杯で、比較的高額？なところのせいか今のところ落ち着いて暮らしているの、ホッとしています。

飯野 望：「予定外」

人生100年時代になりましたが、奥さんが先に亡くなると、残された亭主は数年しか生きないデータがありますが、先にご主人がなくなると、残された奥さんは15年以上も生きています。男は、いつの時代も弱いものです。

植野晏生：「金沢旅行」

同期会の幹事・ガイド役で金沢へプチ旅行に行きました。（1）交通費の儉約／大人の休日倶楽部利用、（2）宿泊費の圧縮／60日前の早割@2千円引き・三人一部屋。しかし、寝不足になりました。いびきをかかない組のいびきで一晩中眠れなかったのです。金沢市内観光は、東茶屋街・兼六園・金沢城等。二日目は、加賀市の古九谷焼史蹟巡り。どうも石垣オタク、焼物オタクは私だけで、苦労は報われなかったようです。ウケたのは成巽閣の茶室や庭の方。丁寧に説明してくれた可愛い女の子のガイドが良かったようです。皆、爺になると嫌ですね。

入江清之：「自由題」

先月の総選挙に不倫騒動渦中の3人の女性が立候補したが明暗を分けた。まずは北海道の中川郁子候補は2年前に妻子ある同僚代議士と生々しい路上チュー不倫をフラッシュされ、これで落選。次に新潟の金子恵美候補は昨年自分の出産入院中に夫の代議士が自宅に女性を宿泊させたことをスクープされ、彼女はゲス不倫夫の妻と叩かれて落選。しかし、愛知の山尾志桜里候補は選挙公示直前に既婚男性とのホテル連泊のダ

ブル不倫疑惑を暴露され、一番当選は厳しいと目されていたが僅差で、予想外の当選を果たした。彼女は一貫して不倫報道を否定し、謝罪もしなかったことが反って主婦層から毅然としていると評価され、支援されたのだ。モンロー主義の愛知の主婦層は不倫に寛容なのか。

中島 孝之：「予想外」

予想外と云うことで、あす10日にサッカーの試合があります。ブラジルとの練習試合です。場所はフランスで、15日にはベルギー代表とするのですが、そのメンバーに本田、香川、岡崎が選ばれませんでした。彼らは日本チームを引っ張ってきた中心選手です。世界ランク2位と5位の強いチームと戦うチャンスはこのまわっていません。新しいメンバーの力を知りたいのかも知りませんが、サッカーの戦術は積み重ねだと思ふのです。香川は前線の選手にパスを送るのが得意な選手で、岡崎は国際試合の得点王です。それを外したハリルホジッチ監督は度胸の良い人だと思います。ブラジル相手にぼろ負けすれば批判を浴びるかもしれません。私は明日3対1での負けならば良しと思っています。試合の結果は3対1で負けましたが、前半だけで3点取られ大負けすると思いましたが、後半は押し気味に攻めてシュート2本に抑え、シュートの数でもボールの保持率でも勝り、オフサイドに取られたけど杉本のヘディングがネットを揺らし、槇野のヘディングで得点を取りブラジルに対して優勢に戦いました。ベルギーとの試合が楽しみです。

山岸哲男：「きっかけ」「予想外」

私は今月「落語会」を設立して代表になりました。これはヒョんな「きっかけ」から始まりました。永年続いた「落語会」が突然解散となり、誰か後を継いで新しい会を創るべし、となったのですが徒に日が過ぎて、見かねて「誰もやらなければ私が・・・」と手を挙げたら結局私が後継者として会を新設する羽目になりました。いざ始めると、会場探し、メクリや出囃子のCD、宣伝チラシ、番組編成などなど、未経験の事ばかり。私のような太平の遊民でヒマが服を着ているような者でもこの仕事は滅法忙しい。そこへ「予想外」の事態が起きたのです。設立前々日に妻が緊急入院しました。幸いにも10日間で退院しましたが、一時は妻と落語のどちらを取るか、になりました。人生は「きっかけ」と「予想外」が「あざなえる縄の如し」です。しかし、それがまた人生を面白いものになっているのかも知れません。

原田公平：「表彰」

およそ縁のない生き方してきたが、「晴天の霹靂（へきれき）」ということわざ、(英語にもあり“A bolt out of the blue”という)、長い人生にそのようなことがあるものだ。結婚して船橋に住み45年、退職して14年、100%船橋の市民になり、いろんな趣味のサークル活動をしてきた。船橋市は今年、市政施行80周年という節目の年で、ボクに＜教育文化スポーツ功労＞者ということで、11月3日、市民文化ホールで表彰された。活動の一つ、「英語落語」が国際国際交流にもなっているようだ。すでに、10年たち、このところ英語の暗記に四苦八苦して、逃げ出したいと思っていたが、これを機に再度、3か月後の開催に向けて頑張ろうという意欲が、湧いてきた。

長嶋秀治：「きっかけ」

私はアル中です。煙と馬鹿は上に登る、と言われます。山アル中、山歩き中毒です。山事始めは1954年(昭和29年)夏の三つ峠山でした。山登りを始めたきっかけは時代背景がありました。1953年(昭和28年)にイギリス登山隊が世界の最高峰エベレ

スト(8850m)に登頂。日本登山隊が1956年(昭和31年)世界第6位のマナスル(8163m)に一次、二次失敗の後三次遠征隊が登頂しました。戦後の第一次登山ブームと言われる昭和20年代後半から30年代前半に符号します。今でも月1登山を続けており、できるだけ長く登り続けたいと思っています

大塚親雄：「予想外」

81歳を反対から読むと18歳、そこで18歳と81歳の違いを挙げてみると、

- ・道路を暴走するのが18歳、逆走するのが81歳。
- ・心がもろいのが18歳、骨がもろいのが81歳。
- ・偏差値を気にするのが18歳、血糖値を気にするのが81歳。
- ・受験戦争を戦っているのが18歳、アメリカと戦ったのが81歳。
- ・恋に溺れるのが18歳、風呂で溺れるのが81歳。
- ・まだ何も知らないのが18歳、もう何も覚えていないのが81歳。
- ・東京オリンピックに出たいと思うのが18歳、東京オリンピックまで生きて思うのが81歳。
- ・自分探しの旅をしているのが18歳、出掛けたまま分からなくなって皆が探しているのが81歳。
- ・「嵐」というと松本潤を思い出すのが18歳、鞍馬天狗の嵐寛寿郎を思い出すのが81歳。
- ・恋で胸をつまらせるのが18歳、餅喰って喉をつまらせるのが81歳。
- ・・・・心当たりがあるかどうか予想外に笑いがあつたようである。



お知らせ

1月のユーモアスピーチの会は、通常、公民館で「かくし芸大会」ですが、今回会場が取れないため、通常ユーモアスピーチの会とします。会場が確保できましたら改めてご案内をいたします。

予告：1月の船橋ユーモアスピーチの会

1月14日(木) 14時 ニッセイプラザ1階 会議室
ロングスピーチ 中島 孝之さん「明治維新を考える」
3分間スピーチテーマ「今年の抱負」

☆スピーチダイジェスト送付先 mac555new@ybb.ne.jp